

1. 科学技術振興調整費における研究成果に関するアウトリーチ活動の重視

重要課題解決型研究については、毎年度、直接経費のうち、概ね3%に相当する経費をアウトリーチ活動に充当し、国民・社会に対してわかりやすくその研究の科学的、政策的意義について説明し、理解・受容を求めるよう努めることとする。特に初年度は、一般国民向けの公開シンポジウムを主催し、実施する研究計画をわかりやすく説明することとする。なお、アウトリーチ活動についても、中間評価及び事後評価の対象とする。